

**大村ロータリークラブ週報**

2022～2023年度　　No.16

令和 4年 11月 8日　発行

（通算例会　3031回）

会長　小又　三正　幹事　森　広康

回）

事務所：大村市東三城町１２－１（和光マンションＤ）<TEL:0957-42-6192/FAX>：0957-42-6193

例会場：長崎インターナショナルホテル　毎週火曜日　12：30～（但し　第4火曜日　於：梅ヶ枝荘・ゆの華亭）

2022年～23年度　国際ロータリーのテーマ

**『イマジンロータリー』**

RI会長　ジェニファー・ジョーンズ

2022年～23年度　大村ロータリークラブのテーマ

**『共に過ごす時間で親睦を深め、未来のロータリアンを育てよう』**

**会長の時間　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　11月1日**

皆さん、こんにちは。米山奨学生のパビさん、ようこそお越しくださいました。ゆっくり楽しんで行ってください。

それと、先週の歴代会長会、お忙しい中ご出席いただいた皆様から貴重なご意見等々ありがとうございました。

さて、先日発表された長崎県内の公立学校における不登校の児童・生徒の数は、昨年度およそ２８００人にのぼり、過去最多を更新しました。県内の公立小中学校と高校における昨年度の不登校児童・生徒の数は前の年度よりも５０５人多い２７８４人で、６年連続で増加となり、コロナ禍で生活リズムが乱れ不安が増したことなどが影響していると長崎県教育委員会はみているようです。また、県内の公立の学校でいじめと認知されたのは１７９１件で３年連続の減少となった一方、私立の学校では１１０件と前の年度から１０件増加しました。このうち、いじめにより生命や財産に重大な被害が生じたり、長期欠席を余儀なくされたりする「重大事態」は３件確認されているとのことでした。ニュースでは短い時間で情報発信しなければならないのか、ザックリと氷山の一角しか伝えられないこともありますが、公立と私立では何が違うのか、たまたまなのか、までは特別番組等でなければ詳しく発表されないまま終わってしまう内容なのかと私は疑問が残ったままですが、皆さんはどう思われますか。近年は何でもかんでもコロナ禍にしてしまっている気がしてならないと感じるのは私だけでしょうか。

話は変わりますが、先週末の金曜日に行われました、先の疑問も感じさせない様な内容の、大村高校定時制の体育文化祭に招かれ出席して参りました。行かれた事のある方はご存じかと思いますが、読んで字落書きされた壁の前に座っている人たち

低い精度で自動的に生成された説明の如く「体育祭」と「文化祭」が一緒に行われる

内容で、体育の部では、会場の体育館では小さく

も感じるほど、身体能力を発揮する生徒、慎重に

種目をこなす生徒などが居て、楽しませていただ

きました。文化の部では、今年の文化祭のテーマ

を題材にした3メートル四方ほどの大パネルの発

表があり、このパネルの審査員を兼ねての鑑賞となりました。研究発表では、西九州新幹線開業までの流れや県内3駅の新大村・諫早・長崎各駅の紹介と物産について、車両基地付近の遺跡調査についてなどの発表があり、私事ではありますが娘の高校時代を思い出したりしながら観覧させていただきました。

もう少し見たかったと思える短くも貴重な体験をさせていただきました。

以上、ご報告も兼ねて、本日の会長の時間を終わります。

11月1日の催し

**【地区ロータリー財団委員会卓話】**

国際ロータリー第2740地区

ロータリー財団委員会　西川　義文

**１．これまでの活動を振り返り**

　私が大村クラブから出向している２７４０地区Ｒ財団委員会は、多くの会員の皆様からいただいた国際奉仕活動としての年次寄付を地区内での奉仕活動や世界で良いことをするために配分されるDDFを有効活用を心がけ、有益なＲ財団活動を務めています。

　また、他に有望な若者を学業や研究への支援としてＧＧ補助金奨学生を最近は毎年２名程、地区補助金奨学生を１名を世界中の大学院や専門的な研究施設へ送り出しています。

　地区Ｒ財団委員会は、これらの事業を通して出来上がった人的な繋がりやクラブとの間に育まれた友情と信頼を維持して、継続的な支援事業を図り、また地区内会員・クラブに理解賜り、事業推進に協力を得て、財団活動に協力得ることが出来るよう努めてきました。

部屋の中に立っている男性たち

中程度の精度で自動的に生成された説明　最初の関わりはモンゴル国のウランバ－トルＲＣで、国立母子病院にて口蓋裂口唇裂治療の支援を行い、医療技術を伝え、手術できる医師を育てました。

　その後も地区補助金事業として手術灯・歯科治療用

椅子を船便にて送りました。悪戦苦闘の末何とか輸出

するというよい経験もさせていただきました。

　昨年度からモンゴル国内での肝炎・肝がんの検診体

制整備と早期発見・治療が出来るようなＧＧ事業が総

予算約２千万円で行われ、２７４０地区からは、DDF資金５万ドル拠出と佐賀医大から専門医を送りだし、現地医師へ指導する事業です。

今年度地区補助金を活用しモンゴル国内で行われたＧＧ事業の推進状況確認と問題点の改善に向けた調査を７月６日から１１日までで現地へ行ってきます。

　それに先立つこと６月には来年度ＧＧ補助金申請の調査でフィリピンへ芦塚君同行のもと行ってきました。内容につきましてはガバナ－月信vol.13に掲載されてます。

壁に掛けられた看板

自動的に生成された説明　ネパ－ルでも学校施設トイレや公園

へのトイレ建設事業も３年前にＧ補助

金事業として約８００万円の事業で行

いました。運悪くコロナ渦の中で、行

動制限がかかり、人や材料が手配でき

ず工事が止まり、報告がなかなか出来

ず、Ｒ財団日本事務局やアメリカの本部へ実施国と援助国RCと莫大なメ－ルでのやりとりを行い、次年度事業が停止にならないよう踏ん張ったという貴重な経験もしました。

　この時に、この事業に宗教的要素が大なる制限のなか協力を惜しまず、多くの子供たちを整然と誘導等の体張っての支援してくれたパタ－ン・ダヴァ－ル・スキュエア－RCのロ－タアクタ－の方々を日本に呼び２７４０地区ロ－タ－アクタ－メンバ－との交流と学びの事業も計画推進中です。

　リソ－スという結ばれた絆を大切にし、縁をどんどん大きく多数にすべく事が出来るよう、お互いの違いを認め合いながら、委員会活動を楽しむという思いで地区委員会活動を続けていきたいです。

**２．「ロ－タリ－の将来について」**

　ロータリーに入会すると一昔前までは、会員との交流や各種研修会・セミナ－により、人間としての成長の源泉となり、「家族」「社員」「地域」に対する人格形成向上に役立てた。

　ところが現在は、国際ロ－タリ－の組織強化として「ロ－タリ－財団への寄付の増額」「会員増強」「活動の外部への周知」に偏りすぎている。

ロ－タリアン一人一人が自分の職業を通して周りの人々によい影響を与え様な活動に力注ぐべき。しかし、ロ－タリ－は寄付でしか社会に貢献できない組織でしかないと先月のロ－タリ－の友で発言されています。

　ロ－タリアン一人一人が自分の職業を通じて周りの人々に良い影響を与えるような活動に力を注ぐべきという考えは、一昔前も現在も変わってなく不変なはずです。

　国際奉仕を行うことはロ－タリ－の責務として明示されています。ただ、私たちがアフガニスタンに行って、ポリオ接種をしたりアフリカの難民救済やウクライナへ行って紛争解決に力を発揮することは厳しいことと思われます。

　しかし、そこに現地で活動出来る専門家やボランティアにお願いして事業を進め、その代価として皆さんから集めた寄付金から資金を託す。

　言い換えれば、自ら拠出した国際奉仕のための寄付金は、立派な奉仕事業となるのです。

　私たちロ－タリアンが隣の人２～３人を幸せにしてあげるために奉仕活動をします。それを世界中の人がすれば全世界の人々が幸せになれます。

　よく、Ｒ財団は寄付、寄付とばかり言う。と言う人もいますが自分が出来ない国際奉仕を託すために、資金を託す。

　この資金を託すという行いが、世界中の人々のために良いことをする事です。

他から言われてする寄付だから、特段に寄付すると考えるより、日常的に自ら奉仕活動の一部として少額でも、奉仕活動に支援する資金となる原資であると日常的なこととして頂だければと思います。

**３．出来ること出来ないこと**

　「会員増強」や「外部への広報」に象徴されるような活動やクラブ存続根本に係わるような規定が良く変わるという意見も良く聞きます。

　中には、ＲＩ本部通達やロ－タリ－章典では、英文ではクラブはこうすべきと書かれていると講釈される方もいますが、ＲＩ本部はクラブで話し合って、クラブで決めて良いと示しています。

　よく、shouldの意味としてしなければならないと訳しがちですが、助動詞が相手に《強いる》程度を段階別に並べるとすれば、おおむね must ＞ have to ＞ should の順になると示しています。

私たちは大村ＲＣの終活のためのロ－タリ－活動を行っているわけではなく、次世代の若者たちにロ－タリアンってこんなに良くて面白いよ、と大村の地域で大村ＲＣを繋ぐ必要があるはずです。

　クラブの存在理由を明示出来るように自身自ら示さねばならないはずです。

　４．**日本はよい国**

　Ｒ財団活動として複数の国へ渡航し関わりを持つなか、

いつも日本人で良かったなぁと思います。

頑張っても努力が報われない国や一部の者だけが豊なの

国などの子供達は、自分の未来に夢を持てなかったり、暴力

や病気になっても誰からも助けてもらえない悲惨の状態の子

供達がまだ数多くいます。

　ポリオ撲滅活動も撲滅という一方、毎年接種を受けなければ再発症する地域の子供達もたくさんいます。

　大村ＲＣ会員として、少しながら日常的に地域・国際的に役立つ事出来るような支援を行っていきたいと思っています。

**―　自分だけでなく、人のためによいことをする喜びのために私たちは生きるべきです**

**アーチ・クランフ　1929年　―**

◆◆◆本日のプログラム◆◆◆

雑誌の時間、社会奉仕卓話「特別支援学校の取り組みについて」長崎県立希望が丘高等特別支援学校 校長 松尾　徳男様 ※例会終了後、理事会

◆◆◆次週(11/15)の予定◆◆◆

職業奉仕卓話「機長が語る飛行機の安全運航について」オリエンタルエアブリッジ㈱運航部訓練科 宮崎繁一様

11月1日の催し

【四つのテスト唱和】西村　啓吾君

【米山奨学金授与】

公財）ロータリー米山記念奨学生

マガル・パビトラ・プンジェリさん

【誕生日のお祝い】久松　清彦君　梅澤　成朗君

【地区ロータリー財団委員会卓話】

　地区ロータリー財団委員会　西川　義文君

【出席率発表】西村　啓吾君

【ニコニコBOX】西畑　直君

≪ゲスト・ビジターのご紹介≫

公財）ロータリー米山記念奨学生

マガル・パビトラ・プンジェリさん

≪会員数≫ 42名　出席者数 32名　出席率84.2％

修正出席率(10/18 94.4%)

≪欠席者≫ 片岡君　佐藤君　鶴田君　渡海君

中瀬君　渡邉君

≪免除者≫ 荒木君　野島君　森本英君　山田君

**幹　事　報　告**

■　行事予定

【クラブ】

・11/8(水)13：30～ 理事会＠サンスパおおむら2F会議室

・11/12(土)、13(日)大村RC五島1泊2日の旅＠福江島

・11/17(木)18：30～ ロータリー情報小委員会＠鳥千代

【地　区】

・11/13(日)13：00～16：30 ロータリー財団セミナー＠龍登園(佐賀)

・11/19(土)～22(火)第51回ロータリー研究会＠神戸

・11/26(土)地区大会＠佐賀市文化会館(佐賀)

・11/27(日)地区大会ゴルフ大会＠フジカントリークラブ(佐賀)

・12/3(土)14：00～17：00第3回RYLA委員会

＠セントラルホテル佐世保

・12/4(日)13：00～16：30 第10回全国危機管理委員長会議及び全国青少年交換委員長会議＠東京

■　例会変更案内

【島原南RC】

　変　更

　11/5(土)17：00～　※姉妹クラブ締結式典の為

　休　会

　11/9(水)

■　来　信

テキスト

自動的に生成された説明≪ＲＩ/日本事務局より≫

・寄付推進＆補助金ニュースレター

・ロータリー財団月間リソースのご案内

≪地区/各ＲＣより≫

・第3回RYLA委員会開催のご案内

・ロータリー財団セミナー講評のお願い

・地区大会表彰について

■　印刷物拝受

・週報：島原南RC

■　他団体よりの案内 該当なし

■　その他

**・IMのご出欠について、11月例会内で回覧をま**

**わしますので、皆様ご回答をお願い致します。**

・11月ロータリーレート　1＄＝148円

≪クラブ広報小委員長　梅澤　成朗≫

**四つのテスト**

**1．真実かどうか　　3．好意と友情を深めるか**

**2．みんなに公平か　4．みんなのためになるかどうか**

言行はこれに照らしてから

**ニコニコBOX（11/1）**

**小又君・森君：**西川君、財団委員会卓話よろしくお願いします。今月誕生日を迎えられた皆さんおめでとうございます。パビさん、ご来訪ありがとうございます。五島はどうでしたか？お土産ありがとうございます。**3**

**梅澤君：**米山奨学生パビさん、いつも元気にご来訪ありがとうございます。また、誕生日をお祝いいただきありがとうございました。**2**

**小又君：**先日の歴代会長会、出席された皆様お疲れ様でした。会費の残金を入れさせて頂きます。**6.87**

**髙瀬君・大塚君：**パビさん、ようこそ大村ロータリークラブへ。地区ロータリー財団委員会卓話西川君よろしくお願いします。**2**

**原口君：**パビさんお待ちしていました。お菓子ありがとうございました。お誕生日の方おめでとうございます。横田慎太郎さんの本、皆様遅くなりました。是非読んで下さい。**1**

**久松君：**誕生日祝頂きありがとうございます。**2**

**宮本君：**妻の誕生日お祝いをありがとうございました。**2**

**小計18,870円　合計326,870円**

